別紙（参考様式）

令和8年度　体育に関する指導改善計画

東広島市　立　板城西　小学校

令和7年度の重点課題

○全体
・12月に実施した、全児童を対象とした意識調査の「外で体を動かすのが好き」という項目に対し、「あまり」「まったく」と回答した児童が12.7%いた。
○5年生（令和7年度）
・「運動やスポーツをすることが好きですか」という質問に肯定的回答した児童は、男子が100%であるのに対し、女子は80%であった。
・「握力」を除く全ての種目において、全国平均及び広島県平均を下回っている。また、総合評価においても、A・B評価の児童がいない。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

○体育科
・意欲的に学習に臨んだり、リズム感をもって運動に取り組んだりすることができるように、BGMや教材として音楽を活用した。
・個々の課題を克服し、体力が向上するように、新体力テストの結果を基に、ゲーム形式で全身じゃんけん、馬跳び、股くぐり、ペアになってのボール運びなどを準備運動やサーキットトレーニングに加えた。
○体育科以外
・意欲的に運動し、体力が向上するように、体育委員会の児童が主体となって縄跳び大会に向けた活動を行った。
・仮設校舎建設で、運動場が狭くなったため、遊びや運動の時間を確保できるように、休憩中、体育館での遊びを週3回保障したり、月に1回、企業のグラウンドを借りての全校遊びを実施したりした。
・各家庭に学校での体力向上への取組や新体力テストの結果を知らせるとともに、家庭での取組を呼びかけた。

令和8年度新体力テストの結果　県平均値（令和7年度）・全国平均値（令和7年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.75	16.75	42.00	44.50	32.75	9.35	149.50	21.25	53.50

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	19.50	16.25	45.50	38.75	38.00	9.55	145.00	10.50	55.75

■ 県平均値かつ全国平均値未満

令和8年度新体力テストの結果　県平均値（令和8年度）・全国平均値（令和7年度）との比較

R8年度の県調査結果が判明した後、最新の情報を公表します

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	50.00	50.00	0.00	0.00

女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	75.00	25.00	0.00	0.00

学校独自の意識調査

外や体育館で体を動かすのは好き。（令和8年7月）

男子	とても	まあまあ	あまり	まったく
第1学年	71.4	14.3	14.3	0
第2学年	77.8	22.2	0	0
第3学年	100	0	0	0
第4学年	80	20	0	0
第5学年	75	25	0	0
第6学年	100	0	0	0

女子	とても	まあまあ	あまり	まったく
第1学年	75	25	0	0
第2学年	100	0	0	0
第3学年	66.7	33.3	0	0
第4学年	50	0	0	50
第5学年	50	25	25	0
第6学年	33.3	16.7	16.7	33.3

板城西小学校では、7月に「外や体育館で体を動かすのが好き」という項目で、全児童を対象とした学校独自の意識調査を実施した。

重点課題

情意面での課題

○全体
・7月に実施した、全児童を対象とした意識調査の「外や体育館で体を動かすのが好き」という項目に対し、「あまり」「まったく」と回答した児童が10%いる。

○5年生
・全員が「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」という項目に対し、肯定的な回答をしているが、児童の様子を観察していると、休憩時間に運動をせずに教室で過ごす児童もいる。

体力面での課題

○5年生
〈男子〉「20mシャトルラン」「立ち幅とび」の2項目で、県平均値かつ全国平均値を下回った。
〈女子〉「ボール投げ」で、県平均値かつ全国平均値を下回った。
〈共通〉「上体起こし」で、県平均値かつ全国平均値を下回った。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・意欲的に学習に臨むことができるように、運動会で行った全校ダンスを通年で取り入れ、児童が体育の学習を楽しむ雰囲気を醸成する。
・各児童の課題を克服し、体力が向上するように、職員間で「上体起こし」「20mシャトルラン」「立ち幅とび」「ボール投げ」を中心に、新体力テストの各項目の記録を向上できるような運動や運動遊びを研修した後、児童の課題に応じて準備運動やサーキットトレーニングを行う。
・体育の授業や運動、スポーツが楽しいと実感できるように、児童自身が伸びを実感できるような声かけや場づくりを行ったり、振り返りを行う時間を毎時間設けたりする。

体育の授業以外で行う取組内容

・「上体起こし」の記録を高めたり、体幹を鍛えたりすることができるように、日々の授業開始時に行う「立腰」を確実に一定時間行う。
・新校舎建設のため、運動場が狭くなっているが、引き続き、体育館遊び、企業のグラウンドを借りての全校遊びを行ったり、定期的に運動場での遊びコーナーを体育担当教員が中心となって見直したりして、遊びや運動の時間を確保する。
・意欲的に運動し、体力が向上するように、体育委員会の児童が主体となって縄跳び大会等の行事を行ったり、運動場でできるような全校遊びを行ったりする。

令和9年度の重点目標値

○全体
・「外や体育館で体を動かすのが好き」な児童を、90%以上にする。
○5年生
〈男子〉「20mシャトルラン」「立ち幅とび」「上体起こし」を県平均値以上にする。
〈女子〉「ボール投げ」「上体起こし」を県平均値以上にする。